

質 疑

発言者 太 田 安由美

発 言 の 要 旨 (その1)
議案第90号 令和7年度高松市一般会計補正予算（第4号）について
(1) シティプロモーション推進費375万円、債務負担行為900万円
① 約1年半の協定締結で、どのような課題を解決するため、どのような人材を求めているのか。
② 三大都市圏所在の企業の人材を受け入れることとする理由
③ 地域活性化起業人制度を活用した企業人材を確保するために必要な経費より、大幅増額された理由
(2) 放課後児童クラブ施設整備事業費678万8,000円
① 夏休み期間限定利用について、夏休み開始時点の申請者数と、実際に利用できた人数
② 待機児童が多い地域について、本市として、どのように対応しようとしているのか。
(3) 乳児等通園支援事業費1,198万6,000円
① 本市における利用時間の上限を1か月3時間とした理由
② 人員確保にどのように対応するのか。
③ 利用者が利用手続を開始するに当たり、本市はどのように関与するのか。
④ こども誰でも通園制度の意義と、保育現場の負担についての考え
議案第90号 令和7年度高松市一般会計補正予算（第4号）中、香南地域の道の駅に係る官民連携再整備事業費、債務負担行為5億2,654万4,000円について
議案第98号 高松市香南楽湯条例の一部改正について
(1) どのような地域課題や長期的な自走可能性の見込みを背景に、R O方式及びコンセッション方式を導入しようとしているのか。
(2) 15年で契約満了となった後の見通し
(3) 15年以内に事業継続が困難になった場合の対応
(4) コンセッション方式に変更した場合の費用圧縮の見込み
(5) 導入を判断した調査内容、また、地域の利用者の意見が反映されているのか。

発 言 の 要 旨 (その2)

議案第103号 財産の取得について

- (1) 2025年2月に締結したルーヴとの実施協定の内容
-
- (2) 公園施設に係るルーヴが行う維持管理内容

議案第96号 高松市いじめ問題再調査委員会条例の一部改正について

- (1) これまで教育委員会から市長に報告のあったいじめ重大事態のうち、再調査を実施した件数
- (2) 条例改正に至った経緯
- (3) これまで再調査を実施しないこととした案件について、条例改正によって再度、再調査を求めることは可能なのか。